

## 8月9日発売の「文芸春秋2014年9月特別号」の記事について

8月9日発売の「文芸春秋2014年9月特別号」における「田中俊一原子力規制委員会委員長 原発再稼働への批判に徹底反論する」の記事にある原子力規制委員会田中委員長の発言について、当社関連の事実関係は以下のとおりです。

### 1. 「だから私は、『判断基準の理由を求められたら、いくらでも説明しますよ』と 言っています。」について

当社は、一昨年12月以来、敦賀発電所敷地内破碎帯の調査に関する有識者会合に関し、有識者会合及び原子力規制委員会の審議及び評価書に記載された事柄の判断理由等について、再三に亘り公開質問状等により、説明・回答（注1）を求めてきましたが、一度も回答をいただいたことはありません。回答をしない理由として、「議論の過程も含めて、資料も含めて全部公開している」（注2）旨の説明がなされていますが、評価会合及び規制委員会の審議及び評価書でそれらの判断理由等が説明されていないために当社は質問をし、説明の回答を求めたものであり、上記の発言については、当社として納得できるものではありません。

### 2. 「事業者が連れて来る人を全部参加させなきゃいけないとすると、審査がどうあるべきか、という問題にも繋がります。」について

当社は、本年6月21日の追加調査評価会合において2人の地質関係の専門家の出席を求めました。その経緯の詳細は、既に当社から公表（注3）してありますが、現実には上記発言にある理由とは全く異なる理由で出席が拒否されています。また、当日の会合での参加者は、これまでの当社及び他社の評価会合と比べて人数も同様のものであり、この指摘は全く理解できません。

さらに、田中委員長自身、記者会見（注4）では、「原電側の方に座ってやっていただければいい」旨述べておられ、この趣旨とも大きく食い違っています。したがって、当社としては、6月21日の会合での2人の専門家の出席を拒否されたことについては未だに承服できません。また、当社からはその理由について原子力規制委員会及び規制庁に対し回答を求めています（注5）が、本日に至るまで何ら回答はありません。

- (注1) ○敦賀発電所敷地内の破砕帯調査に関する原子力規制委員会への質問状の提出について  
(平成24年12月11日)  
【<http://www.japc.co.jp/news/press/2012/pdf/241211.pdf>】
- 原子力規制委員会への公開質問状の提出について(平成25年5月22日)  
【[http://www.japc.co.jp/news/press/2013/pdf/250522\\_1.pdf](http://www.japc.co.jp/news/press/2013/pdf/250522_1.pdf)】
- 原子力規制委員会への「公開質問状」に対する回答のお願い文書の提出について  
(平成25年7月10日)  
【<http://www.japc.co.jp/news/other/2013/pdf/130710.pdf>】
- 原子力規制委員会への「公開質問状」の提出について(平成26年6月25日)  
【<http://www.japc.co.jp/news/press/2014/pdf/260625.pdf>】
- 原子力規制委員会に対する申し入れについて(平成26年7月23日)  
【<http://www.japc.co.jp/news/press/2014/pdf/260723.pdf>】
- 6月16日の「面談記録」に関する調査のお願いについて  
(平成26年7月23日)  
【[http://www.japc.co.jp/news/press/2014/pdf/260723\\_1.pdf](http://www.japc.co.jp/news/press/2014/pdf/260723_1.pdf)】
- (注2) 平成25年2月27日の原子力規制委員会記者会見での田中委員長の発言  
「(前略) しかも、議論の過程も含めて、資料も含めて全部公開しているわけですから、科学的な議論について、科学的なジャッジが、ここでおかしいというのだったら、それは傾聴しなければいけないと思いますけれども、(後略)」
- (注3) ○敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合 第2回追加調査評価会合における当社提出の取扱い等に関する事実関係について  
【[http://www.japc.co.jp/tsuruga-chousa/pdf/press/20140621\\_4.pdf](http://www.japc.co.jp/tsuruga-chousa/pdf/press/20140621_4.pdf)】
- 田中委員長の発言に関する事実関係について  
【<http://www.japc.co.jp/news/other/2014/pdf/140703.pdf>】
- (注4) 平成26年6月25日の原子力規制委員会記者会見での田中委員長の発言  
「(前略) 原電側のほうに座ってやっていただければいいのだけれども、事業者と規制委員会、規制庁の評価会合を更に他の人に評価をしてもらうような仕組みはこれからも多分ないと思います。(後略)」
- (注5) 6月16日の「面談記録」に関する調査のお願いについて  
【[http://www.japc.co.jp/news/press/2014/pdf/260723\\_1.pdf](http://www.japc.co.jp/news/press/2014/pdf/260723_1.pdf)】